技術報告書　総括表

年　　月　　日

RBSS 基準『LED 防犯灯認定基準』に基づき、申請区分及び機能を下記の通り申請します。（レ印付記が該当する内容です。）

【申請区分】

1	申請区分	□：新規、　□：変更、　□：更新
2	機器品目	LED 防犯灯
3	機種名（品名）	
4	型式 （品番）	

【申請タイプ】

	項目	申請タイプ
1	電力会社申請入力容量	□:10VA 以下、 □:20VA 以下、 □:40VA 以下
2	自動点滅機能	□:あり、　□:なし

各項目の技術報告書に関する測定結果・報告内容等は問題ないことを約して、下記の責任者押印欄に代表して押印します。

上記内容を申請いたします。 会 社 名 ： 部　　署 ： 測定責任者:　　（電子入力で代用可:自筆不要）	測定責任者 押印欄

注記 ① 本総括表は、一型式一枚として作成する。
② 変更申請・更新申請においては、各項目の技術報告書の責任者押印欄は空白で可とする。
③ 申請時は、本別冊の書式や技術報告書の朱記の補足説明は削除する。

RBSS（優良防犯機器認定基準）LED 防犯灯認定基準　別冊

技術報告書　1　適用範囲

機器品目：LED 防犯灯

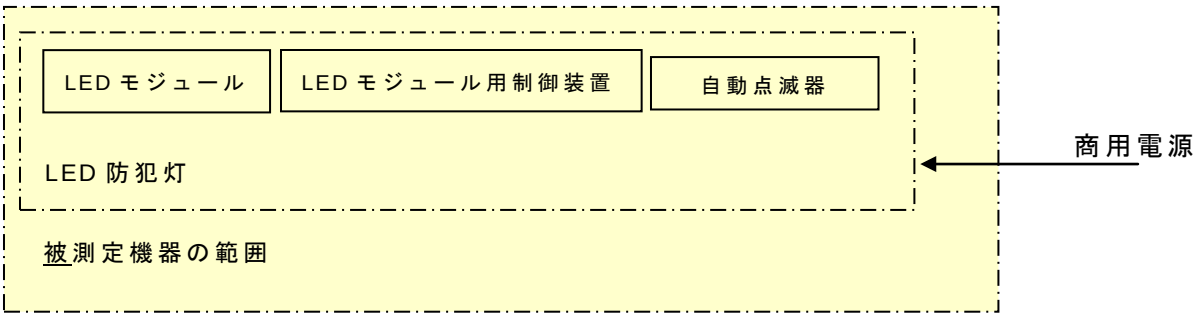
	適用範囲の内容	適用する欄に○を記述	備　考
a	主に生活道路の屋外に設置されるもの		屋外照明器具が対象です。
b	光源が白色系 LED であること		
c	LED モジュール及び LED モジュール用制御装置を内蔵していること		
d	口金を有しないもの		口金を有して、LED 照明ランプが交換できる器具は対象外です。
e	センサ付きライトではないこと		人感センサ機能が含まれるものは対象外です。

技術報告書　3　標準構成（申請対象のシステム構成例）

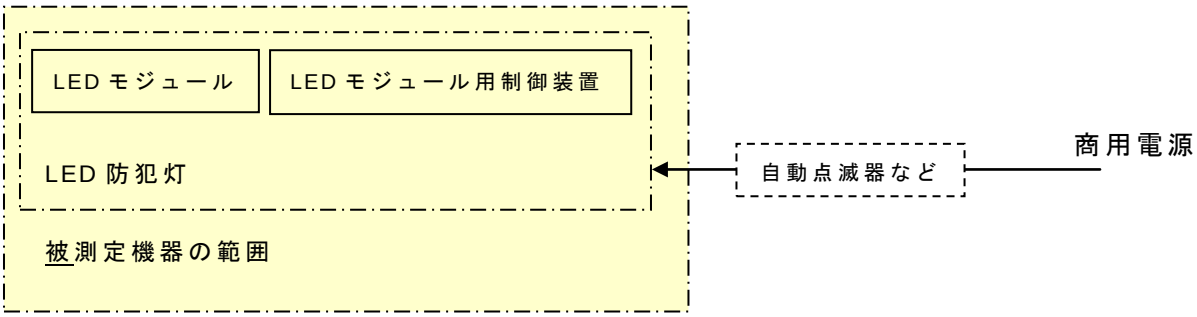
3.1.1　標準構成

本申請の構成図は、下記の構成ブロックの組合せに基づきます。(レ印付記が該当する構成です。)

□自動点滅機能を有するもの



□自動点滅機能を有しないもの



RBSS（優良防犯機器認定基準）LED 防犯灯認定基準　別冊

技術報告書　5　要求事項（防犯機能・防犯性能に係る内容について）

5-1　性能項目

以下の性能項目は共通機能なので、全項目について、本書 5 頁以降の技術報告書に記入して提出する。

項番	共通機能（必須事項）
5.3.1	固有エネルギー消費効率
5.3.2	全光束
5.3.3	光源色の区分
5.3.4	演色性
5.3.5	設置間隔性能及び照度基準
5.3.6	上方光束比
5.3.7	自動点滅性能
5.3.8	寿命
5.3.9	耐久性
5.3.10	耐サージ性能
5.3.11	安全性
5.3.12	高調波
5.3.13	部品

5-2　作成にあたって

5-2-1　RBSS 測定・評価方法

RBSS 測定･評価方法に関する前提条件を記載する。

(1) 測定条件の共通事項

測定条件及び通常の動作試験などについては、下記のとおりとする。

① 測定条件の被測定機器は、“工場出荷状態”を基本とする（個別に設定条件がある場合は、各項目の記述に基づくこと）。

② 標準試験状態

a) 周囲温度　　:5～35℃　JIS 常温

b) 湿度　　:45～85％　JIS 常湿

c) 設置方法　　:付属された説明書に従って行うこととする。

③ 試験方法

特に指定無き場合は、定格入力出力状態にて行うこととする。

④ 測定器など

測定に使用する装置は、校正年月又は購入年月などが明確で、各々管理したものを使用すること。

⑤ 測定結果数値など

・結果数値は実測値とする。仕様書などに記載の標準数値と違う場合には標準数値も併記する。

・技術報告書の基準値の記載方法の統一表現:　小数点以下は 1 あるいは(2)桁とする。

・表示値とは、現物、カタログ、販促物等に表記している値の事をいう。

・技術報告書以外に必要に応じて技術解説資料を添付する。

(2) 被測定機器の適用範囲について

被測定機器の範囲は、「LED 防犯灯認定基準 3 標準構成」に示す範囲とする。

(3) RBSS 測定･評価方法の参考･引用規格

・RBSS 測定･評価方法の策定に際し、参考及び引用したものは“5-2-2 関連規格”のとおりである（詳細な対応箇所は割愛する）。

(4) 技術報告書の項目の中で、安全に関する事項として電気用品安全法や JIS C 8105-1 は適合することは当然なので、性能項目ごとに技術解説資料を要求していない。

5-2-2　関連規格

一般社団法人 日本照明工業会 高品質 LED 防犯灯の性能要求指針（第 1 版）（以下 JLMA 性能要求指針と言う。）
SES E 0001 防犯に関する用語
SES E 0004-4 (環境試験規格):2013
SES E 1901-3:2012（防犯灯の照度基準）
JIS C 1609-1:2006 照度計 第 1 部:一般計量器
JIS C 8105-1:照明器具－第 1 部:安全性要求事項通則
JIS C 8105-3:2011 照明器具-第 3 部:性能要求事項通則
JIS C 8147-2-13:ランプ制御装置―第 2－13 部:直流又は交流電源用 LED モジュール用制御装置の個別要求事項
JIS C 8152-2:照明用白色発光ダイオード(LED)の測定方法
JIS C 8152-3:2013 照明用白色発光ダイオード(LED)の測定方法-第 3 部:光束維持率の測定方法
JIC C 8153: LED モジュール用制御装置―性能要求事項
JIS C 8154: 一般照明用 LED モジュール―安全仕様
JIS C 61000-3-2:電磁両立性－第 3－2 部:限度値－高周波電流発生限度値（一相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）
JIS C 61000-4-5:電磁両立性－第 4－5 部:試験及び測定技術－第 5 節:サージイミュニティ試験

5-2-3　性能項目別の作成要領の注意点

No	項　目	作成要領（下記に基づき作成すること）	備　考
1	測定日	測定年月日を具体的に記述すること	最大 12 ヶ月以内
2	会社名、部署	記載内容の漏れが無いように記載すること	電子入力を可とする。
3	性能項目	記載内容の漏れが無いように記載すること	
4	測定器一覧	測定に使用した測定器をすべて記載し、測定器の校正年月（計測計量法に基づく自主基準とする）や購入年月もすべて記載すること	上段:校正年月 下段:括弧をつけて購入年月 （測定ソフトウェア等は購入年月を記入。）
5	総合評価	合格／不合格のうち、合格であれば○印をすること。	
6	機能表示書類	必要とされる提出書類を選択し、さらに提出書類の機能に関する頁の指示を行うこと。	7 の書類で記載がある場合に提出すること。 複数ページに記載している場合は、代表的な頁で可とする。
7	仕様書、 取扱説明書、 HP 掲載	提出書類に機能に関する頁の指示を行うこと。	複数ページに記載している場合は、代表的な頁で可とする。
8	責任者押印等	① 測定責任者の記述があること。 ② 測定責任者押印欄に押印すること（注意）測定責任者押印欄の押印については、技術報告書総括版の代表押印でも可とする。その場合の各報告書の本欄は空白とする。	① 電子入力を可とする。② 特に、変更申請等の場合は個別の技術報告書に押印すること

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技 術 報 告 書【型式 】 測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>共通機能
5.3.1 固有エネルギー消費効率</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>照明器具の固有エネルギー消費効率（照明器具の定格光束を定格電力で除して算出する，効率の定格値）は，下記による。照明器具の効率は，固有エネルギー消費効率の 90%以上でなければならない。
固有エネルギー消費効率 80 lm/W 以上</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>試験方法は，C.3（照明器具の効率の測定）(1)による。</td><td></td></tr>
<tr><td>c)</td><td>試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが a)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td><table><tr><td>No</td><td>機器名称</td><td>品番</td><td>製造会社</td><td>校正年月
(購入年月)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>・表示値 （ ）lm／W
・測定値 （ ）lm／W （ ） %</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>・JISC8105-5 に基づいた配光データを測定した光度値データを添付します。</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を〇で囲む）
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類等を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー [ ] 技術解説資料等</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td>機能表示書類の( )頁( )行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)C.3（照明器具の効率の測定）は、JLMA 性能要求指針の付属書 C 照明器具の測光方法に規定されている。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技 術 報 告 書【型式 】 測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>共通機能
5.3.2 全光束</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>全光束は，定格光束（全光束の定格値）の 90%以上でなければならない。</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>試験方法は C.4（全光束の測定）(1)による。</td><td></td></tr>
<tr><td>c)</td><td>試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが a)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td>
<table>
<tr><th>No</th><th>機器名称</th><th>品番</th><th>製造会社</th><th>校正年月
(購入年月)</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>
</td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>・表示値 （ ）lm
・測定値 （ ）lm （ ）%</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>・JISC8105-5 に基づいた配光データを測定した光度値データを添付します。</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を〇で囲む）
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類等を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー [ ] 技術解説資料等</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td>機能表示書類の（ ）頁（ ）行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)C.4（照明器具の全光束の測定）は、JLMA 性能要求指針の付属書 C 照明器具の測光方法に規定されている。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技 術 報 告 書【型式 】 測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>共通機能
5.3.3 光源色</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>光源色の相関色温度は，表示値（100 K 刻み）の±5 %であること。</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>光源色の相関色温度は，LED モジュールを測定し，測定方法は，JIS C 8152-2(1)に規定する方法による。</td><td></td></tr>
<tr><td>c)</td><td>試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが a)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td><table><tr><td>No</td><td>機器名称</td><td>品番</td><td>製造会社</td><td>校正年月
(購入年月)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>・表示値 （ ）K
・測定値 （ ）K （ ）%</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>必要なし</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を〇で囲む）
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td>機能表示書類の（ ）頁（ ）行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)JIS C 8152-2 は、照明用白色発光ダイオード（LED)の測光方法－第 2 部:LED モジュール及び LED ライトエンジンである。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技 術 報 告 書【型式 】 測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>共通機能
5.3.4 演色性</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>演色性は，平均演色評価数 R_aが 65 以上，かつ表示値から 5 を減じた値以上であること。注記 特殊演色評価数 R_9は規定しない。</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>演色性は，LED モジュールを測定し，試験方法は，JIS C 8152-2(1)に規定する方法による。</td><td></td></tr>
<tr><td>c)</td><td>試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが a)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td><table><tr><td>No</td><td>機器名称</td><td>品番</td><td>製造会社</td><td>校正年月
(購入年月)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>・表示値 Ra( )
・測定値 Ra( )</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>必要なし</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を〇で囲む）
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td>機能表示書類の( )頁( )行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)JIS C 8152-2 は、照明用白色発光ダイオード（LED)の測光方法－第 2 部:LED モジュール及び LED ライトエンジンである。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td>技 術 報 告 書【型式 】</td><td>測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>共通機能
5.3.5 設置間隔性能及び照度基準</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>電力会社申請入力容量ごとの（公社）日本防犯設備協会技術基準 SES E 1901-3:2012（防犯灯の照度基準）に定める設置間隔性能は，次の通りとする。ただし，照度基準のクラスは，B+を適用する。
<table>
<tr><th>電力会社申請入力
容量</th><th>クラス B+の
設置間隔</th><th>注 従来光源との
対比表記・呼び名</th></tr>
<tr><td>10 VA 以下</td><td>12 m 以上</td><td>ランク SS 以上</td></tr>
<tr><td>20 VA 以下</td><td>17 m 以上</td><td>ランク S 以上</td></tr>
<tr><td>40 VA 以下</td><td>22 m 以上</td><td>ランク M 以上</td></tr>
</table></td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>試験方法は，JIS C 8105-5(1)に規定する全光束測定方法によって測定した光度値を使い，SES E 1901-3:2012 に定める条件で設置間隔を算出する</td><td></td></tr>
<tr><td>c)</td><td>試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが a)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td>
<table>
<tr><th>No</th><th>機器名称</th><th>品番</th><th>製造会社</th><th>校正年月
(購入年月)</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）
照度分布を計算したソフトウェアも含む</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>・電力会社申請入力容量 （ ）VA
・設置間隔 B+ （ ）m
・ランク （ ）</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>・光度値データ（IES 形式の電子データも提出のこと）
・照度分布図（平均水平面照度値、最小鉛直面照度値）
最低 3 灯以上で測定のこと。
SES1901-3 の条件(路面反射率・保守率・設置高さ・道路幅)記載のこと。</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を〇で囲む）
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類等を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー [ ] 技術解説資料等 [ ]IES 形式の電子データ</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td>機能表示書類の( )頁( )行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)JIS C 8105-5 は照明器具－第 5 部:配光測定方法である。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技 術 報 告 書【型式 】 測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>共通機能
5.3.6 上方光束比</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>上方光束比は，照明器具を水平に設置したとき，5%以下とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>試験方法は，JIS C 8105-5(1)に規定する全光束測定方法によって求めた光度値を使い，上方光束比を算出する。</td><td></td></tr>
<tr><td>c)</td><td>試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが a)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td><table><tr><td>No</td><td>機器名称</td><td>品番</td><td>製造会社</td><td>校正年月
(購入年月)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>・上方光束比（ ）%
・全光束 （ ）lm
・上方光束（ ）lm</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>・光度値データ</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を〇で囲む）
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類等を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー [ ] 技術解説資料等</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td>機能表示書類の（ ）頁（ ）行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可：自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)JIS C 8105-5 は照明器具－第 5 部：配光測定方法である。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技 術 報 告 書【型式 】 測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td colspan="2">共通機能
5.3.7 自動点滅機能</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td colspan="2">自動点滅機能を有する照明器具は，5 lx～100 lx にて点灯し，点灯照度の 5 倍以下にて消灯すること。</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td colspan="2">自動点滅機能の試験は，JIS C 8369（光電式自動点滅器）の 8.5（点滅動作試験）に基づく試験条件で行う。ただし，試験の光源には，JIS C 8369[(1)]に規定する形式の蛍光ランプに近似のスペクトルをもつ LED 光源を使用してもよい。</td><td></td></tr>
<tr><td>c)</td><td colspan="2">試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが a)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td colspan="2"><table><tr><th>No</th><th>機器名称</th><th>品番</th><th>製造会社</th><th>校正年月
(購入年月)</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td colspan="2">・点灯照度 （ ）lx
・消灯照度 （ ）lx</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td colspan="2">必要なし</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td colspan="2">総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を〇で囲む）
合格／不合格／自動点滅機能を有しないため対象外</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td colspan="2">下記書類の中で〇印の書類を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td colspan="2">機能表示書類の( )頁( )行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td colspan="2">上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可：自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">**技 術 報 告 書【型式 】** 測定日</td><td>**年 月 日**</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>**共通機能**
5.3.8 寿命</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>LED モジュールの寿命は，定格寿命 40,000 時間以上であり，定格寿命の 1/4 の点灯時間における光束維持率が 91.5%以上であること。</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>LED モジュールの寿命試験は，**B.3**（LED モジュールの寿命試験）(1)による。また，この試験データを照明器具内で点灯している LED モジュールの寿命データとして使うために，照明器具及び LED モジュールの温度について，**B.1**（照明器具及び LED モジュールの性能に関する温度項目）(2)に規定する温度を提示し，その値は，**B.2**（点灯している照明器具内での LED モジュールの温度）(3)の条件に適合しなければならない。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td><table><tr><th>No</th><th>機器名称</th><th>品番</th><th>製造会社</th><th>校正年月
(購入年月)</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>・定格寿命 :（ ）時間
・定格寿命の1/4 である（ ）時間における光束維持率:（ ）%
・合格／不合格（該当する項目を○で囲む）<table><tr><th>測定内容</th><th>規格値</th><th>測定値</th></tr><tr><td>照明器具の定格最高周囲温度 Ta</td><td>（ ）℃</td><td>（ ）℃</td></tr><tr><td>点灯時の器具内 LED パッケージ駆動電流</td><td>（ ）mA</td><td>（ ）mA</td></tr><tr><td>点灯時の器具内 LED パッケージ指定箇所温度 Ts</td><td>（ ）℃</td><td>（ ）℃</td></tr></table>・試験方法:定格寿命の 1/4 の点灯時間における光束維持率が 91.5%以上であることを証明するため以下の試験方法の内いずれか該当する□にチェックする事<table><tr><td>□</td><td>(1)附属書 B.3:LED モジュール寿命試験:附属書 A.2 の a)の最終試験の光束維持率試験結果</td></tr><tr><td>□</td><td>(2)附属書 B.3.1:LED パッケージ光束維持率試験で LED パッケージメーカの定格寿命 (4)の 1/4 の点灯時間における光束維持率の 実データがある場合 。</td></tr><tr><td>□</td><td>(3)附属書 B.3.1:LED パッケージ光束維持率試験で LED パッケージメーカの定格寿命 (4)の 1/4 の点灯時間における光束維持率の 実データがない場合 。</td></tr></table></td><td>定格寿命を宣言する事。</td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>(1)の場合:定格寿命の 1/4 の点灯時間時の光束維持率の実データ。 (2)の場合:LED パッケージメーカの定格寿命 (4)の 1/4 の点灯時間における光束維持率の実データ。
(3)の場合:①LED パッケージメーカの定格寿命 (4)（1/4 に満たなくても最低 6,000 時間以上の光束維持率の実データ） 及び ②定格寿命の 1/4 の点灯時間における光束維持率が 91.5%以上であることを説明する資料。</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で○印の書類等を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ]仕様書 [ ]取扱説明書 [ ]カタログ [ ]HP 掲載内容のコピー [ ]技術解説資料等</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書・取扱説明書・HP 掲載</td><td>機能表示書類の（ ）頁（ ）行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>*測定責任者*
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)B.3（LED モジュールの寿命試験）、注 (2)B.1（照明器具及び LED モジュールの性能に関する温度項目）、注 (3)B.2（点灯している照明器具内での LED モジュールの温度）は、JLMA 性能要求指針の付属書 B 高品質 LED 照明器具に用いる LED モジュールに規定されている。注 (4) LED パッケージメーカの定格寿命データは LED メーカ名が判る資料であること。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技 術 報 告 書【型式 】 測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>共通機能
5.3.9 耐久性</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>照明器具は、JIS C 8105-1 の 12.3（耐久性試験）に適合すること。
試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが要求に適合する場合，合格とする。
ただし、附属書 E（高品質 LED 照明器具の耐久性試験の区分）により、同一区分の基準製品の試験データを使うことができる。</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>LED モジュールは，B.4（LED モジュールの耐久性試験）(1)に規定する電源断続試験判定基準，及び加速寿命試験判定基準を満たすこと。
試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが要求に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>c)</td><td>LED モジュール用制御装置は，D.1(LED 制御装置の耐久性試験判定基準) (2) に適合すること。
試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが要求に適合する場合，合格とする。
ただし、D.2(LED 制御装置の耐久性試験の区分による試験の低減)(2)により、同一区分の基準製品の試験データを使うことができる。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td><table><tr><td>No</td><td>機器名称</td><td>品番</td><td>製造会社</td><td>校正年月
(購入年月)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>□LED モジュール用制御装置の Tc を規定する
・照明器具の耐久性試験結果
異常なし／異常あり （該当する項目を〇で囲む）
・LED モジュールの耐久性確認結果
異常なし／異常あり （該当する項目を〇で囲む）
・LED モジュール制御装置の耐久性試験結果
異常なし／異常あり／非該当（Tc を規定しないため）</td><td>LED モジュール用制御装置の Tc を規定しない場合は、３つめの制御装置の耐久性試験結果を非該当とする。</td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>・照明器具の耐久性試験結果
・LED モジュールの電源断続試験結果
・LED モジュールの加速寿命試験結果
・LED モジュール制御装置の温度サイクル試験結果（Tc を規定する場合必須）
・LED モジュール制御装置のスイッチングサイクル試験結果（Tc を規定する場合必須）</td><td>測定結果で、「Tc を規定する」場合は、下２つは必須。</td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を〇で囲む）
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類等を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー [ ] 技術解説資料等</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書・取扱説明書・HP 掲載</td><td>機能表示書類の（ ）頁（ ）行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可：自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)B.4（LED モジュールの耐久性試験）は、JLMA 性能要求指針の付属書 B 高品質 LED 照明器具に用いる LED モジュールに規定されている。

注 (2)D.1（LED 制御装置の耐久性試験判定基準）は、JLMA 性能要求指針の付属書 D 高品質 LED 照明器具に用いる LED 制御装置の耐久性試験に規定されている。 D.2（LED 制御装置の耐久性試験の区分による試験の低減）は、JLMA 性能要求指針の付属書 D 高品質 LED 照明器具に用いる LED 制御装置の耐久性試験に規定されている。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技 術 報 告 書【型式 】 測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>共通機能
5.3.10 耐サージ性能</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>耐サージ性能は，JIS C 61000-4-5[(1)]に基づいて試験を行い，次に示すサージ試験電圧に耐えること。
<table><tr><td>試験電圧印加箇所</td><td>試験電圧(レベル X)</td></tr><tr><td>ライン･ライン間</td><td>2 kV</td></tr><tr><td>ライン･接地間</td><td>15 kV</td></tr></table>ただし，試験は，交流電源波形の 90 度の位相角に正極性パルスを 5 回，270 度の位相角に負極性パルスを 5 回，印加する。</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>試験の合否判定は，試験中及び試験後，光度のいかなる変化も許容され，ランプが消えてよいが，試験後 30 分以内に，全ての機能が正常状態に復帰しなければならない。必要であれば，一時的な電源の遮断又は／及び（光）制御動作を行う。</td><td></td></tr>
<tr><td>c)</td><td>試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが a)及び b)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td><table><tr><td>No</td><td>機器名称</td><td>品番</td><td>製造会社</td><td>校正年月
(購入年月)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること(自社保有設備も可)</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>･耐サージ性能確認結果
異常なし／異常あり （該当する項目を〇で囲む）</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>必要なし</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を〇で囲む)
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類を添付します。(複数ある場合は代表で可)
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td>機能表示書類の( )頁( )行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)JIS C 61000-4-5 は、電磁両立性－第 4-5 部:試験及び測定技術－サージイミュニティ試験である。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

技 術 報 告 書【型式 】		**測定日 年 月 日**
会 社 名: 部 署:		
性 能 項 目	**共通機能** **5.3.11 安全性 その 1**	備 考
a)	照明器具の安全性は，**JIS C 8105-1** (1) 又は電気用品安全法の技術基準の解釈の別表第八に適合すること。	
d)	試験サンプル数は，1 個以上として，全てが **a)**に適合する場合，合格とする。	
測定結果	・**JIS C 8105-1** 安全性確認結果 異常なし／異常あり （該当する項目を○で囲む）	
技術解説資料	必要なし	
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を〇で囲む) 合格／不合格	
機能表示書類	下記書類の中で〇印の書類を添付します。(複数ある場合は代表で可) [ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー	
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	機能表示書類の( )頁( )行目などに上記項目の内容が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）	*測定責任者* *押印欄*

注 (1) JIS C 8105-1 は、照明器具－第 1 部:安全性要求事項通則である。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td>技 術 報 告 書【型式 】</td><td>測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td colspan="2">共通機能
5.3.11 安全性 その 2</td></tr>
<tr><td>b)</td><td colspan="2">固形物及び水気の侵入に対する保護性能は，JIS C 8105-1(1)に規定する IP23 以上とする。</td></tr>
<tr><td>d)</td><td colspan="2">試験サンプル数は，1 個以上として，全てが b)に適合する場合，合格とする。</td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td colspan="2"><table><tr><td>No</td><td>機器名称</td><td>品番</td><td>製造会社</td><td>校正年月
(購入年月)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること(自社保有設備も可)</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td colspan="2">・性能確認結果
異常なし／異常あり （該当する項目を〇で囲む）</td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td colspan="2">必要なし</td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td colspan="2">総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を〇で囲む)
合格／不合格</td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td colspan="2">下記書類の中で〇印の書類を添付します。(複数ある場合は代表で可)
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー</td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td colspan="2">機能表示書類の( )頁( )行目などに上記項目の内容が記載されています。</td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td colspan="2">上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)JIS C 8105-1 は、照明器具－第 1 部:安全性要求事項通則である。

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技 術 報 告 書【型式 】 測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>共通機能
5.3.11 安全性 その 3</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>c)</td><td>取付部の機械的強度は，取付部から 100 mm の距離の箇所に，1 030 N の荷重を 1 分間印加し，安全を損なう変形がないこと。ただし，取付部からの突出が 100 mm 以下の照明器具は，照明器具の先端に荷重を印加する。</td><td></td></tr>
<tr><td>d)</td><td>試験サンプル数は，1 個以上として，全てが c)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td>
<table>
<tr><th>No</th><th>機器名称</th><th>品番</th><th>製造会社</th><th>校正年月
(購入年月)</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>
</td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること(自社保有設備も可)</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>・性能確認結果
異常なし／異常あり （該当する項目を〇で囲む）</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>必要なし</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を〇で囲む)
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類を添付します。(複数ある場合は代表で可)
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td>機能表示書類の( )頁( )行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

（申請者提出用様式 記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技 術 報 告 書【型式 】 測定日</td><td>年 月 日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部 署:</td></tr>
<tr><td>性 能
項 目</td><td>共通機能
5.3.12 高調波</td><td>備 考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>照明器具の入力電流の高調波は、JIS C 61000-3-2(1)に適合すること。ただし、LED 制御装置が、JIS C 61000-3-2 に適合している場合は、そのデータによることができる。</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>入力電流の高調波の試験は、JIS C 61000-3-2 による。</td><td></td></tr>
<tr><td>c)</td><td>試験サンプル数は，1 個以上とし，全てが a)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td><table><tr><th>No</th><th>機器名称</th><th>品番</th><th>製造会社</th><th>校正年月
（購入年月）</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>・定格電力:（ ）W
・JIS C 61000-3-2 確認結果（定格電力25W 以下は対象外）
異常なし／異常あり／対象外 （該当する項目を〇で囲む）</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>測定データの提出</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を〇で囲む）
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ] 仕様書 [ ] 取扱説明書 [ ]カタログ [ ] HP 掲載内容のコピー</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td>機能表示書類の（ ）頁（ ）行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者: （電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 (1)JIS C 61000-3-2 は、電磁両立性－第 3-2 部:限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）である。

（申請者提出用様式　記載サンプル）

【LED 防犯灯】

<table>
<tr><td colspan="2">技　術　報　告　書【型式　　】　　測定日</td><td>年　月　日</td></tr>
<tr><td colspan="3">会 社 名:
部　　署:</td></tr>
<tr><td>性　能
項　目</td><td>共通機能
5.3.13　部品</td><td>備　考</td></tr>
<tr><td>a)</td><td>LED モジュール用制御装置の性能
1)　LED モジュール用制御装置の Tc（定格最高許容温度）を規定するもの
LED モジュール用制御装置は、JIS C 8153[1]に適合すること。
2)　LED モジュール用制御装置の Tc（定格最高許容温度）を規定しないもの
LED モジュール用制御装置は、JIS C 8153 の箇条 8（全回路消費電力）、JIS C 8153 の箇条 9（回路力率）及び JIS C 8153 の箇条 10（入力電流）に適合すること。
注記　Tc（定格最高許容温度）を規定しないものについては、D.1[2]の注記を参照。</td><td></td></tr>
<tr><td>b)</td><td>試験サンプル数は，1 個以上として，全てが a)に適合する場合，合格とする。</td><td></td></tr>
<tr><td>測定器一覧</td><td><table><tr><th>No</th><th>機器名称</th><th>品番</th><th>製造会社</th><th>校正年月
（購入年月）</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></td><td>測定に使用した機器について一覧に記載すること（自社保有設備も可）</td></tr>
<tr><td>測定結果</td><td>□LED モジュール用制御装置の Tc を規定するもの
・JIS C 8153 確認結果
異常なし／異常あり　　（該当する項目を〇で囲む）
□LED モジュール用制御装置の Tc を規定しないもの
・JIS C 8153 の箇条 8（全回路消費電力）確認結果
異常なし／異常あり　　（該当する項目を〇で囲む）
・JIS C 8153 の箇条 9（回路力率）確認結果
異常なし／異常あり　　（該当する項目を〇で囲む）
・JIS C 8153 の箇条 10（入力電流）確認結果
異常なし／異常あり　　（該当する項目を〇で囲む）</td><td></td></tr>
<tr><td>技術解説資料</td><td>必要なし</td><td></td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を〇で囲む）
合格／不合格</td><td></td></tr>
<tr><td>機能表示書類</td><td>下記書類の中で〇印の書類を添付します。（複数ある場合は代表で可）
[ ] 仕様書　[ ] 取扱説明書　[ ]カタログ　[ ] HP 掲載内容のコピー</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様書
取扱説明書
HP 掲載</td><td>機能表示書類の（ ）頁（ ）行目などに上記項目の内容が記載されています。</td><td></td></tr>
<tr><td>責任者押印等</td><td>上記内容を申請いたします。
測定責任者:　　（電子入力で代用可:自筆不要）</td><td>測定責任者
押印欄</td></tr>
</table>

注 [1] JIS C 8153 は、LED モジュール用制御装置－性能要求事項である。

注 [2] D.1（LED 制御装置の耐久性試験判定基準）は、JLMA 性能要求指針の付属書 D　高品質 LED 照明器具に用いる LED 制御装置の耐久性試験に規定されている。

RBSS（優良防犯機器認定基準）LED 防犯灯認定基準　別冊

技術報告書　6　表示

6.1　本体表示

本体には、次の項目を表示していることを確認して〇印を記述した通りです。

表 1　本体表示事項の該当一覧表

項　目	確認結果	備考
(1) 電気用品安全法に規定する項目		
(a) PSE マーク		
(b) 製造事業者名又はその略称		
(c) 定格電圧		
(d) 定格消費電力		
(e) 定格周波数		
(f) 屋外用の旨		
(2) JIS C 8105 に規定する項目のうち以下のもの		
(a) 製造年又はその略号		
(b) 製造業者の形番		
(c) 定格最高周囲温度		
(d) IP コード		
(e) 入力電流		記載が望ましい
(3) 電力会社申請入力容量		
(4) RBSS マーク		
(5) 上記表示内容（主銘板、その他）が判るコピーを添付します。		写真又は銘板内容が記載されたカタログなどのコピーを添付すること

［表示内容（主銘板、その他）は以下に添付］

6.2 説明書などの表示事項

取扱説明書・取付説明書及びカタログ・ホームページなどへの表示事項は、表 2 の各欄に○印を記述した通りです。（注記　基準書の表 2 の左欄「○」については必須として、ドラフト案を含めた申告を記載すること。）

表 2　説明書などの表示事項の該当一覧表

項　目	取扱説明書などへの表示事項 (1)		カタログ・ホームページなどへの表示事項		備　考
	表示基準	申告	表示基準	申告	
(1) 品名・品番	○		○		<6.1 で確認>
(2) 各部名称	○		－		
(3) 機能、主な仕様					
(a) 定格・性能など（定格電圧、定格電流又は定格消費電力、定格周波数）	○		○		<6.1 で確認>
(b) 保護等級（IP コード）	記載が望ましい		○		該当ページを本備考欄に記載のこと
(c) 使用温度範囲	○		○		該当ページを本備考欄に記載のこと
(4) 取付方法、配線方法	○		記載が望ましい		該当ページを本備考欄に記載のこと
(5) 取扱注意事項	○		－		該当ページを本備考欄に記載のこと
(6) 保守・点検方法	記載が望ましい		－		該当ページを本備考欄に記載のこと
(7) 不具合などのトラブルに対する対策法	記載が望ましい		－		該当ページを本備考欄に記載のこと
(8) 免責事項	－		○		防犯事項 (2)について
(9) 問合せ窓口 (3)	○		○		該当ページを本備考欄に記載のこと
(10) RBSS マークについて	－		○ (4)		該当ページを本備考欄に記載のこと RBSS マーク説明、型式近傍表示

注 (1)	購入後に情報提供される書類
注 (2)	免責事項の例:RBSS 機器認定の適合商品について （カタログなどに記載する例） **【本製品は、犯罪抑止等を意図して製作された商品ですが、犯罪の防止・安全を完全に保証するものではございません。万一被害など発生致しましても、当社は責任を負いかねますのでご了承下さい。】**
注 (3)	住所、部署名、電話、FAX、受付時間など
注 (4)	RBSS マークは、カタログの品番の周辺に表示を必ず行うこと。 さらに RBSS マークの説明、注 (2) で示した RBSS 認定品に関する免責事項、を任意のページの一ヶ所に必ず表示することを原則とする（但し、HP については、当面“記載が望ましい”範囲として取扱う）。

RBSS（優良防犯機器認定基準）LED 防犯灯認定基準　別冊

付属資料　　技術解説資料サンプル

“技術解説資料による補足説明”が必要な場合や、“変更申請”の変更前後の説明に、本様式を参考にしてください。（サンプルですので書式は自由です。）

（申請者提出用様式（例）**技術解説資料** 記載サンプル）

技　術　解　説　資　料【型式　　】		**記述日　年　月　日**
会 社 名: 所属部署:		
性 能 項 目	**5.＊**　□□□□□□□□ **5.＊.＊**　□□□□□□□□	
技術解説の名称		
技術概要	特徴 (1) (2) (3) (4) (5) 例:本欄には、独自方式等の特徴を箇条書きに記述してください。	
技術解説・工夫している要点等	独自方式・・・・・の要点 (1) (2) (3) (4) (5) 例:本欄には、独自方式等で技術解説する論理的な動作・機能、及び工夫している要点等を箇条書きしてください。	
実機評価・測定結果による確認結果	(1) 実機による評価・判定方法 (2) 測定結果 例:本欄には、独自方式等の評価・判定方法や測定結果（具体数値等）を箇条書きしてください。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 責任者:　　（電子入力で代用可:自筆不要）	*測定責任者* *押印欄*